

令和元年 第11回香芝市教育委員会会議(10月定例)会議録

日時 令和元年10月26日(水)
午後2時00分より
場所 香芝市役所5階 委員会室

〔出席者〕

教育長 村中 義男
委員(教育長職務代理者) 田中 貴治
委員 石原田 明美
委員 三岡 正美
委員 關野 英明

〔欠席者〕

なし

〔事務局〕

教育部長 福森 るり
教育部次長(生涯学習課長、青少年センター所長兼任) 澤 和七
教育総務課長 隈崎 倫夫
学校教育課長 廣見 敦志
こども課長 上平 直美
市民図書館長 好川 雅章

〔書記〕

教育総務課主幹 松田 陽介

日程1 定足数の確認

日程2 開会の宣言

教育長 おはようございます。教育委員会会議(10月定例)を招集させていただきましたところ、委員各位におかれましては何かとお忙しいところでございますけれども、ご参集をいただきまして誠にありがとうございます。

本日は、議決案件を1件上程させていただいておりますが、平成30年度事務事業の総括を報告させていただく重要な案件でございますので慎重審議のほど、よろしくお願ひします。

なお、委員会終了後、本日は生涯学習活動の見学ということで、公民館活動も予定しておりますので、そのあたりも合わせましてよろしくお願ひします。

それでは、定足数に達しておりますので、これより令和元年第11回香芝市教育委員会会議(10月定例)を開会いたします。

日程3 署名委員の指名について

教育長 署名委員は、三岡委員と山田委員をお願いいたします。

教育長 前回会議録につきましては、委員の皆様方にその写しを配布いたしております。また、すでに署名委員のご署名をいただいておりますので、前回会議録の朗読につきましては、会議の円滑な進行を図るため省略したいと思いますが、ご異議ございませんか。

各委員 (「異議なし」の声あり)

教育長 異議がないということで、前回会議録の朗読を省略いたします。

日程4 教育長の諸報告

教育長 では、日程に基づきまして、前回の第10回教育委員会会議以降の私の動静についてご報告させていただきます。

まず、10月1日は、教育委員会事務局生涯学習課山下課長の辞令交付式が市長室で執り行われました。

その後、第1回市民講座が総合福祉センターで行われ開会の挨拶に行って参りました。今年度はテーマを「子育て・親育て・自分育て」として4回の講座を開催いたします。

2日は、中学校4校で体育大会が開催されました。委員の皆様にも出席いただきありがとうございました。私も中学校も4校全てを回りましたが、やはり小学校とは違う雰囲気の中での体育大会でありました。

5日は市内小学校7校で運動会が開催されました。運動会につきましても委員の皆様にも出席いただきました。今年の運動会も昨年同様、午後1時を目処に終了することを前提に開催いただきましたが、子供たちに大きな怪我や事故が無く無事に終えることができました。

7日は、本日ご審議をいただきます。平成30年度事業を対象とした教育に関する事務の管理及び執行の点検評価の知見者懇談会を開催しまして、事務事業についてのご意見をいただいたところでございます。後ほどご審議よろしくをお願いいたします。

また、同日午後からは、11月30日に行われます青少年健全育成市民集会におきまして、少年の主張作文の審査会を行わせていただき、今年は市内の小・中学校及び智弁学園奈良カレッジより、小学校1, 575点、中学校2, 403点の3, 978点の応募がございました。それぞれ大変な力作ばかりでありましたが10作品を選出させていただきました。委員の皆様におかれましても11月30日当日は是非ご出席いただき子供たちの主張に耳を傾けていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

10日の木曜日は、経営会議が開かれまして、市の来年度の重点事業について協議が行われました。教育部からは懸案となっておりました校務支援システムを提案し、来年度の重点事業として採択されました。

11日は、市長とともに昨年度より香芝東中学校をモデル校として整備いたしておりますICTを活用した授業の視察をいたしました。

13日は、志都美幼稚園と旭ヶ丘幼稚園の、14日は五位堂小学校、真美ヶ丘東小学校、真美ヶ丘西小学校の運動会に行き参りました。今年も台風の影響から順延などの措置をとられた学校や園、保育所等があり準備等でご苦労をかけたと思います。お疲れ様でした。

15日は山田委員の任命に伴う辞令交付式が市長室で行われました。

16日は、教頭会があり、運動会、体育大会が事故無く開催いただいたことのお礼とすでに始まっております、学校訪問の依頼、またこれからの諸行事について子供たちにとって充実したものとなるよう訓示をいたしました。午後からは奈良県12市の教育長会議が橿原市であり、来年度に向けた役員人事や予算について協議いたしました。

18日から学校訪問が始まり、香芝西中学校を委員の皆様と訪問いたしました。今後よろしくお願いいたします。

21日は五位堂小学校の学校訪問がございました。

23日は経営会議が開かれ、市の来年度予算編成方針について協議が行われました。また、同日午後からは、二上小学校の学校訪問がございました。

24日と25日は2日間に渡りまして、近畿都市教育長協議会研究大会があり、今年度は滋賀県が担当でございまして、2日間出席させていただきました。「人生100年時代を豊かに生きる教育の創造」をメインテーマとして、綾部市、高石市、大和高田市から事例発表がございました。どの市も特色のある取り組みをされており、大変参考となる内容でございました。

28日は、香芝東中学校の学校訪問と中央公民館や二上山博物館の指定管理者を選定する委員会が開催され、プレゼンテーション審査の結果、1社が指定管理者の候補者として選定されました。

29日は、下田小学校の学校訪問と第1回香芝市文化財保護審議会がございました。そして本日は朝から第1回香芝市学校給食運営協議会が開催されまして、第11回の教育委員会会議となっております。諸報告は以上でございます。

只今の報告に対しまして、ご質問等はございませんか。三岡委員。

三岡委員

10月11日金曜日にICTの視察ということで香芝東中学校をご訪問されたということで、前回ご訪問されたときは、たしか美術の授業をご覧いただいたかと思うのですが、今回の視察内容についてももう少し詳しく教えていただけますか。

教育長

学校教育課長。

学校教育課長

失礼します。前回9月の時にもご報告させていただいていたのが9月の視察でございました。11月11日金曜日の視察につきましては、特別支援の教育に関わって見させていただいたことと、前回にもお伝えさせていただいた美術の内容につきまして、それからタブレットを使用した理科の授業の3本を視察したという状況でございます。

特別支援教育のなかで主に見させていただいたのは、前はwebブラウザを自分たちで調べるという学習でしたが、今回はキーボードを操作するという内容でございました。

美術の授業につきましては同様の形でございましたが、より協働的に学ぶところを見させていただいて、各班が発表している様子を中心に視察させていただきました。

それから理科につきましては、タブレットを各班で操作するなどの授業を見ていただきました。

前回と合わせてリテラシーとしても、スムーズに操作しておりましたし、表現力にも幅を持たせるような形で、タブレットを導入させていただいている授業を見ていただいたということで、その有効性というのは市長にも伝わったのではと思っております。以上です。

教育長

ほかにございませんか。

ないようですので、日程5に進みます。

日程5(1) 令和元年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について

教育長 では案件(1)議第20号「令和元年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」を事務局より説明をお願いします。教育総務課長。

教育総務課長 失礼します。ただいま提案になりました議第20号「令和元年度香芝市の教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価報告書について」の提案理由の説明を申し上げます。

本案は、教育に関する事務について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、毎年その管理及び執行について、前年度の事務事業について点検及び評価を行い、その報告書を作成し、議会に提出するとともに公表することが求められております。つきましては、別紙報告書の議会への提出と香芝市ホームページへの掲載についてお諮りするものでございます。

評価対象となる施策及び事務事業は、第4次香芝市総合計画の中で施策体系の中で位置づけられており、教育委員会が所管する6施策とその施策にひもづく事務事業が25事業となっております。

なお、前年度からの変更点として、評価シートを香芝市全体で実施している行政評価シートを活用し、香芝市全体の評価方法と同一の基準で評価を実施しております。

また、10月7日には大学教授、市PTA協議会会長、社会教育委員会議長をお招きして知見者懇談会を開催しております。懇談会の内容につきましては、評価報告書の中に記載しております。おおむね、わたくしどもの取り組みについて一定の評価をいただいておりますが、今後の課題につきましてもご意見を頂戴しております。

何卒慎重ご審議の上、原案可決いただきますよう、よろしく申し上げます。

教育長 ありがとうございます。ただいまの説明につきまして、ご意見ご質問等ございましたか。田中委員。

田中委員 私もいろいろ見させていただきまして、中身が以前より細かくなったのにも関わらず非常に見やすくなったと感じております。

それと、やはり以前の分とこれを見させていただいて、最大の違いはいわゆる以前の分に関しては写真などが入ってございました。少し思ったのは、教育に資する部分というのを考えたとき、何かビジュアルで目に付くようなものがあればあるほど、読みやすい部分がでるのかなと。

内容を深く見たい人間にとっては適切かなと思いますが、すこしそういう意味では一般受けという部分では逆に敷居が高くなったのかなと思いました。

その中で基本的に市のシートに統一することによって、職員の皆様の軽減を図れて、違うところにそのエネルギーを投入してもらえることも非常に良いことですし、これで結構かと思えます。ただホームページに掲載するときに、何かいま言いましたような、とっつきやすい部分を少し加えていただけたらありがたいかなと思います。以上です。

教育長 關野委員。

關野委員 この中で細かい部分を聞いてもいいですか。
このままホームページに出されますか。そうしましたら23ページのところで間違いではないかなというところで、この30年度の幼稚園施設整備事業と書いておりましたが、23ページの右側成果のところに「学校」とありますが、「幼稚園」ではないのでしょうか。

各事務局職員 （「はい」との声あり）

關野委員 そうですね。ほかにも小学校があって同じような文面があって貼り付けるときに失敗しなのかなと。31ページの改善案というところでトイレの「洋式」が「様式」になっております。それと33ページのところも同じ箇所がありました。以上です。

教育長 ありがとうございます。ほかにご質問などありませんか。三岡委員。

三岡委員 失礼します。私も田中委員と同様に、今年からこの評価報告書を市が使われているものに1本化されたということで、決算額も記入されましたし、数値がより明確化されたと思います。評価に関する記載も詳しいながらも簡潔で分かりやすいものになっているのではないかと考えております。

これまで教育委員会独自のものを別に作っていただいております、あれはあれで大変内容の濃いものとなっております、市民の方々にもご覧いただいたとしても分かりやすい非常によいものだと思います。

やはり今年度特に教員の働き方改革に力を入れておりますので、まず教育委員会事務局も率先して業務の削減に取り組んでいただくということは非常に大事だと思います。

ただ、数値で表していただいているものが大変多いのですが、表しにくいものもあったのではと思っております。少し気になりましたのが8ページの学校教育の充実の項目ですが、真ん中の段の「特別支援と香芝すまいるノート作成者数」となっている項目が平成31年度、32年度の目標値としての人数が「450名」と出ていますが、その目標値の人数がこれで作成者数を目標値として設定して良いものなのであろうかということと、となりの9ページの市民集会「少年の主張」作文発表応募数となっております、下にも市民集会における「少年の主張」作文応募数と、似たような項目があるのですが、これの違いというのがちょっと私理解しかねましたので、できればご説明していただけたらありがたいと思います。

教育長 ではまず1点目の学校教育の充実の中の香芝すまいるノート作成者数の目標値の件で、学校教育課長。

学校教育課長 ご意見ありがとうございます。知見者懇談会でもそのすまいるノート作成者数の目標値については実はご意見をいただいていた状況でございました。もともと何をもちて450とするということも含めて我々としても考えるところではありましたので、例え

ば来年度は作成率を少しでもあげるといような形で評価の指標を変えるとかそういったところで検討していけばと思っておるところでございます。

教育長 続きまして、9ページの市民集会「少年の主張」発表応募者数につきまして、生涯学習課長。

生涯学習課長 失礼します。ご指摘ありがとうございます。この評価指標につきましては目に見える分かりやすい指標をとということで、この市民集会で分かりやすい指標はなにかといえば応募された作文の数だろうということを表題として掲げまして、そうしたら作文の数だということで実際の作文応募者数ということで同じ名称となっております。ですから実際何を基準とする指標かということで作文数を指標としましょう。そして実際出された作文の数は何点ですかという形で2段書きをしております。指標と実際の数ということです。すみません。

教育長 暫時休憩します。

(午後2時25分 休憩開始)

(午後2時26分 休憩終了)

教育長 休憩を解いて再開します。三岡委員。

三岡委員 ご説明ありがとうございます。算出方法というものを見落としておりました。失礼しました。

教育長 ほかにございませんか。山田委員。

山田委員 失礼します。21ページの幼稚園運営事業についてですが、いま公立の幼稚園で預かり保育が開始されていますが、これは保護者から週3日から週5日への要望が多いと思いますが、それを5日に拡張するにあたり、おやつ確保というのは考えていただいておりますか。保育所であれば3時にありますが、幼稚園であれば2時から4時半まで時間が長いですが、そういうおやつ時間というのは…。

教育長 暫時休憩します。

(午後2時27分 休憩開始)

(午後2時32分 休憩終了)

教育長 休憩を解いて再開いたします。幼稚園運営事業の中の預かり保育の中でおやつ提供ができないのかという山田委員からの質問に対し、こども課長答弁。

こども課長 失礼します。休憩をとっていただきありがとうございます。預かり保育に関しますおやつですが、アレルギー等のお子様のことを考えまして、提供するという事は難しいと考えております。以上です。

教育長 よろしいでしょうか。ほかにございませんか。關野委員。

關野委員 25ページのALTの問題ですが、事中評価の現状と課題というところで、課題として授業回数が十分とは言い難いと課題がでています。それから事後評価のところでも課題としてALTの授業時数が十分であるとは言えないと書いております。それから次年度の方向性の中でALTの授業数を確保しというところでどういう形で確保するのか。今後は時数が問題であるというのであればその点を説明願えますか。

教育長 学校教育課長。

学校教育課長 ありがとうございます。ALTでございますが、平成30年度におきましては各校に3人のALTを委託という形で配置し、進めておるところでございます。

授業時間につきましては全授業時間が1,500時間、勤務時間につきましては594.5時間ということで600時間を10校に割り振るという形でさせていただいております。教科化に伴いまして、ALTの活用と積極的な導入というのにも必要になってくるところであります。それと同時に教員が実際外国語を指導するという立場になりますので、教員自身の英語の指導力、そういったところを同時につけていかなければならないということも勘案させていただきましてALTの授業時間数ももちろんのこと、確保していきたいというところで進めているところです。ただ限られた予算の中でということもございますので、十分に配置できにくいというような現状もありますが、今年度さらには来年度には現状維持とは言いながらも実際の外国の方のネイティブな発音を聞く機会がたくさんあったほうが良いというのは当然でございますので、そういった機会を得られるように配置の時間を少しずつではございますが、拡大していきたいと考えております。以上です。

教育長 關野委員。

關野委員 ありがとうございます。29年度の調査報告を読ませていただきましたが、課題として残っている部分があるのです。例えばいまの英語の指導力の研修が必要だという課題が残っていますが、この文面の中で教員の研修がどのように行われたかというのが見えてないのです。そのあたりについてはどうなのでしょう。

教育長 暫時休憩します。

(午後2時37分 休憩開始)

(午後2時39分 休憩終了)

教育長 休憩を解いて再開します。学校教育課長。

学校教育課長 ご指摘いただきありがとうございます。25ページの次年度の方向性というところに書かせていただいておりますが、英語の指導法研修会を行い、教員の指導力向上をさせるということで今年度もさせていただいておりますが、いくつか学校を指定しまして、中学校の元英語教員を中心として学校での研修もさせていただきましたし、この夏にも英語のミニ研修会ということで回数を多くして、教員が参加しやすいような仕組みを整え

て英語の指導力向上を図るべく、研修も積み重ねてきておるところでございます。

さきほども申し上げたところでございますが、ALTと連携して教科化に向けて教員の指導力向上というのが一番いまのところ大切なところであるということを経験して研修等も積み重ねているところでございます。以上です。

教育長 よろしいでしょうか。ほかにございませつか。關野委員。

關野委員 私これについてわからなかつたので、昨年のをずっと読んでいました。いろんなところで例えばいま29ページを開けています。特別支援のところを開けているのですけれど、すまいるノートの作成率がどうたらこうたらというのを書きました。これも上げないといけなかつた。

それから試験的に放課後デーのシステムをやつてみた。今後それをシステム化していかなければならないと書いていました。それで30年度を見ましたらそのことがどこかに触れられているかなど。前の課題であつたから、今後こういうふうにしていつて放課後デーというのは私もよくわかりませんが、どういう形で行われているのかなど読んでいたら、全然触れられておりませつか。前は前の課題で残しておいて今度はこういうのがあつたと。これも新しい試みで課題もありますが、その課題はここに出さなくてもやつておられるとは思いますが、ちょっと関連性といひませつか、ほかのところでもたくさんあります。

ですから去年と同じ課題を次年度と同じ課題という形で書いてあるというのものもありますので、それぞれの課題というのはどういうふうな扱いになっているのかなど。ただ出てないだけでそれを進めている。第4次計画があつて、これは令和2年に終わります。ですから令和3年の第5次に向けて、課題が盛り込まれているのか、そのあたりの部分を一括してお聞きします。

教育長 総括して、教育部長。

教育部長 ありがとうございます。まず關野委員からご指摘がありましたように、29年度の点検評価と大きく変わりました。そういったところで前回までの様式に書かれているものが、ここに書かれていないということもご指摘いただきましたように複数箇所あるかと思ひませつか。

ただ、書いていないからと言ひませつか、例えば課題が置き去りにになっているのかと申しますと、決してそういうことではございませつか。

まず今ご指摘がありましたような放課後デーというサービスでございませつかけれども、これは福祉と教育の連携というところで実施しておひませつか、下田小学校をモデルケースに行つておひませつかが、子ども達が過ごす場所、特に支援が必要な子ども達が過ごす場所は学校、家庭、そしてその間を繋ぐ放課後デーサービスといったようなところが、連携をする必要がございませつか。例えばその子の特徴に応じてどういう支援をすべきか。例えば放課後デーでこういう問題があつたから次の学校生活でこういう引き継ぎがあるよとか。それから先にこの子をどういうふうな形で支援していくのか、どういう姿を目指していくのかというような目標を共有していくといったようなことについては引き続きこれを共有していこうという流れは作つていつている途中でございませつか、決して書かれていないということで課題が置き去りにになっているということではありませつか。ただ、様式を大きく変えていつた中で、スペースの問題で書けていない部分があるかと思ひませつか。ただ、私も含めてここにおるもの全員で責任をもつて、

29年度にどのような評価をして、それが30年度にどう活かされて、さらに令和の時代になってそれをどう引き継いでいくかということについては再度この点検評価の意味合いとしましては、そういったことを点検するための作業でございますので、きちんと引き継がれているかどうかにつきましては改めて責任をもって確認をしてみたいと思います。

決して課題としたまま放置されないように再度確認をさせていただきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。以上です。

教育長

よろしいでしょうか。ほかにございませんか。

ないようですが、私から1点だけ、今この点検評価を委員の皆様からご指摘をいただきました。特に誤字の部分が私も見ただで見受けられるところがございます。これにつきましてはホームページで市民に公表、また議会にも提出するということですので、今一度、まだ時間もありますので、各それぞれの所属長の責任において改めて点検をしていただきたいと思います。

それでは質問等がないようですので、質疑を打ち切ります。

お諮りいたします。原案を可決することについてご異議ございませんか。

各委員

(「異議なし」の声あり)

教育長

異議がないようでございますので、原案のとおり可決いたします。

日程5(2) その他

教育長

続きまして、その他として各課より報告があればお願いします。教育総務課長。

教育総務課長

失礼します。教育の日についてです。11月16日に実施される香芝教育の日に関する各校園の行事予定についてご報告させていただきます。

従来から11月の第3土曜日は香芝市教育の日と定めさせていただいております。「学校へ行こう」を合言葉にし、全体のオープンスクールを実施させていただいております。

そこで今般各学校から提出いただきました行事予定を取りまとめさせていただきました。行事予定はお手元に配布しております。今回は各委員に参加・見学の依頼はしていませんが、単なる授業参観に終わらず、各校園独自の取り組みを実施される行事もございますので、限られた中ですべてを見ていただくのは難しいとは思いますが、内容等を見ていただいた上で、ご興味を持たれた行事がございましたら、担当の中学校区だけでなく週末お休みの時間の都合のつく範囲で結構でございますので、是非ご見学いただけたらと思います。以上です。

教育長

ただいまの報告につきまして、なにかご意見等ございますか。

11月16日が教育の日ということでございまして、各それぞれの学校でオープンスクール等も実施していただけるようでございます。委員各位におかれましてはそれぞれの担当校区、またそれ以外のところにつきましても先ほど教育総務課長からもありましたように、また足を運んでいただきまして、それぞれの取り組みを見ていただきたいと思います。

では、ほかに報告はございますか。

ないようですので、次回の教育委員会会議の日程を決めたいと思います。次回の教育委員会会議は11月25日、月曜日午後2時の予定でお願いしたいと思います。

本日の案件は全て終了いたしました。長時間にわたりまして、慎重ご審議をいた

きましてありがとうございます。これをもちまして令和元年第11回教育委員会会議
を閉会といたします。

(午後2時51分 閉会)